

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2018年度 パフォーマンス向上会議情報(2018年6月20日(水)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2018年6月20日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード
1	【6号機タービン補機冷却系熱交換器(A)海水出口弁のナットの腐食について】 6号機タービン補機冷却系熱交換器(A)海水出口弁の軸封部パッキン押さえ取付け用ボルトの締付けナット1個に腐食を確認。 機能には影響なし。今後、当該ナットを交換予定。	GⅢ
2	【南護岸防食工事のボーリング工事中における手指の負傷について】 南護岸防食工事のボーリング工事において、ボーリングコアを抜き出そうとした際、回転したボーリング機の操作ハンドルで左手人差し指を殴打し、負傷(左手人差し指を骨折)。 構内緊急医療室にて処置後、構外の医療機関にて受診。	GⅢ